祝 令和三年度 成人式

館報 千代

第320号

発行
千代公民館
編集
広報委員会
印刷
龍共印刷株式会社

＜千代の人口＞
令和3年12月末日現在
男　738名（－３）
女　813名（－６）
合計　1,551名（－９）

令和三年度 飯田市千代地区成人式

令和三年度飯田市千代地区成人式が、一月九日（日）午後一時より、千代公民館大会議室にて開催された。

今回、式前日になって南信州地区が警戒レベルが４になったが新成人は医療機関による検査と、その他の参加者には検査キットによる陰性が確認された人々が集うということで開催された。

新成人となる該当者は十六名で、参加したのは十五名（男性十二名、女性三名）であった。

彼らの小・中学生時代を知ってはいたがずいぶん大人びていたのと、マスクをしていたため、最初はどこの誰か判らなかったが記念撮影のため、マスクを外すと昔の面影があって判った。

来賓からの祝辞、新成人代表挨拶、恩師からのお祝いのメッセージ、新成人の近況報告、思い出のアルバムなどが行なわれた。

新成人の未来が明るいことを祈念したい。

○前列右から
西尾　直樹（米川）
林　剛輝（大郡）
松下　恵吾（米川）
藤本　里菜（下村）
林　絢音（毛呂窪）
伊藤　鈴音（毛呂窪）
木下　峻（米川）
林　康陽（田力）
平澤　奎（野池）

○二列目右から
中村　玲子
千代小学校恩師
金子　愛絵
千栄小学校恩師
松澤　輝（法全寺）
榊山　秀輝（野池）
須藤　飛竜（米川）
林　純平（大郡）
楯　綾斗（大郡）
北澤　佑哉（山中）
木下　浩一
千代小学校恩師

○三列目右から
福澤　祐二　文化委員長
木下　貴文　千代公民館長
清水優一郎
飯田市議会議員
関口　俊博
まちづくり委員会会長
北澤　勉
千代地域協議会長
林　完治
まちづくり委員会総務企画部長
荒尾　直彰
自治振興センター所長

成人式を迎えて

毛呂窪　伊藤　鈴音

コロナの影響で様々な制限がされている中、成人式を迎えられたことを本当に嬉しく思います。お祝いの言葉や温かい言葉をかけて下さった方、また私たち新成人の為に、式の開催に向けてご尽力いただいた多くの方々へ心から感謝を申し上げます。

現在、私は愛知県の短大に進学し、スポーツトレーナーになるという目標に向かって資格の勉強に励んでいます。コロナの影響で不便になることも多くありましたが、大学では多くの事を学び、新しい仲間に出会うなど、私にとって宝となるような経験や出会いをすることができました。そういった経験を後押ししてくれた、家族や周りの方々には本当に感謝しています。

今年から就活生になります。同世代で働いている他の友人よりも社会人として遅れを取っている為、少しでも差を縮め、早く一人前になれるよう今後も精一杯努めていきたいと思います。

成人式挨拶

野池　榊山　秀輝

はじめに、本日はこのような状況のなか私たちのために成人式を開催してくださり誠にありがとうございます。

開催に尽力してくださった飯田市長様、千代公民館長様をはじめとした関係者の方々に御礼申し上げます。

さて今年成人になった私たちですが、地元、また県外に出て就職した人、進学した人など様々おり、それぞれの道を歩み始めています。

私も県外の専門学校に通い始めて二年経ちますが、都会にはない地域の方々の温かさを改めて感じています。そして綺麗な夜空や緑豊かな風景がなにより自慢の故郷であり心の支えです。

二十年間見守ってくださった地域の皆様、色々な人生の道を教えてくださった先生方、そして一番近くで支えてくれた友達、家族のみんなに感謝の気持ちを忘れず大人としての自覚を持って行きたいと思います。

イナズマ

今年は寅年。みなさん五黄の寅という言葉ををご存知ですか？「五黄の寅」は九星五黄土星と十二支の寅年が重なる年のことです。

九星は、九年周期十二支は十二年周期ですので五黄の寅はその最小公倍数である三十六年に一度巡ってくることになります。

五黄土星生まれの人は「周囲を圧倒するほどのパワーの持ち主で運気が強大」といわれています。寅年生まれの人は「強い正義感と信念の持ち主で困難を克服する強い意志と行動力がある」といわれています。そのため五黄土星と寅年が合わさった「五黄の寅」に生まれた人は最強の運勢を持っていると考えられているのです。

では、五黄の寅の人が生まれた年はいつ？と考えると、直近では、昭和六十一年（一九八六年）生まれの人です。となると三十六年に一度巡ってくるという事は令和四年度（二〇二二年）今年となるのです。強運の年ですが、未だコロナウイルスが流行しています。二〇一九年の末から流行し始めたウイルスで私達から多くの行事などを延期・中止といった形で奪い、地域の交流の場が無くなっています。いつ落ち着くか分からないウイルスですが、皆さんで協力しあって元気な地域でいましょう。ウイルスが落ち着いたら皆さんと交流できる場を楽しみに待ちましょう。

寅年 2022年の年男・年女 生まれの皆さん

大郡　牧田　希

二〇二二年でがんばりたいこと

私は、二〇二二年でがんばりたいことは二つあります。

一つ目は、六年生になるので児童会をがんばることです。二〇二二年は、六年生が少ないけど、一～五年生の見本になれるようにがんばりたいです。

二つ目は、猫の「ゆず」を大切にすることです。ゆずの水とえさを、毎日かかさないようにしたいです。

この二つの事を二〇二二年にがんばりたいです。

下村　柏木　惶成

ぼくが今年がんばりたいことは、サッカーで県リーグで優勝して全国大会に行くことです。そのために、いっぱい練習してまずは、下伊那で一位になれるようにがんばりたいです。

このメンバーでサッカーをするのは、今年で最後なのでくいのないように一日、一日を大切にして最高の思い出を作っていきたいと思います。

米峰　高橋　慶多

今年がんばりたいこと

ぼくが今年がんばりたいことは、まず一つ目に中学校の勉強です。ぼくは四月から中学生になるので、今苦手な算数や国語は特にがんばりたいです。

二つ目に、中学校では校則があると聞いたので、しかり守れるようにしたいです。

最後に中学校では千代と上久堅と龍江の人と一緒になるので、友達を沢山作り楽しい中学校生活を送りたいです。

田力　嶋岡　雅美

この四月から、六年生になります。

年明けから、いろいろとありますが、今年も無事に修学旅行に行きたいです。上久堅小と千栄小の同級生たちにも会えるので。

今年の干支は、優しい虎と聞き、どうか穏やかな年になってほしいです。

どうぞ皆様も、お身体に気をつけてお過ごし下さい。

田力　林　凌永

今年の抱負

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。僕は今、地元のＪＡに就職して六年目で頑張っています。昨年はコロナの影響であまり色々な事が出来なかったので今年は色々な事に挑戦して経験を積みたいと思います。僕は書道を小学校から習っていて、今は毎年書き初め大会の講師をさせてもらっています。このように自分の字を認めてもらい依頼して頂ける事は、非常に嬉しいのでチャンスを頂けたら積極的に取り組んでいきたいと思います。いずれは書道教室を開きたいと思っているので、それに向けて経験を積む年にしたいです。

米川　木下　幹太

今年こそは

昨年、大学を卒業して社会人一年目を迎えましたが、あっという間に二年目に突入しようとしています。

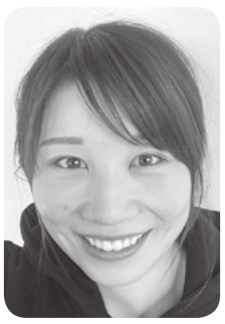
コロナの影響で様々な行事が中止され、同期の顔も分からないまま一年が終わってしまいました。

今年こそは、職場はもちろん、趣味のサッカーを通じて多くの方と交流をし、コロナ以前のような楽しい生活が送れるようにアクティブに活動していきます。

野池　辻元　和樹

月日が経つのは早いもので、三回目の年男を迎えます。昨年も、コロナウイルスの影響で、地区行事等が中止になり、外出も出来なかったりと、寂しい一年になってしまいました。今年はコロナが収束してほしいと思います。

最近、運動する事が少なくなり体力の衰えも感じています。今年も一年健康に過ごす為に運動を頑張りつつ、家族みんなと楽しい一年にしたいと思います。



米川　櫻井　真美

『ようこそ二〇二二』

寅年に生まれた女性は気が強いと言われた私も今年で三十六歳になりました。夫を尻に敷いているという自覚はありつつも、『俺はあえて敷かれている』と言う夫。それが家庭円満の秘訣なのだそう！（笑）さて今年も子育て、仕事、家事とパワフルにこなしていけるように、昨年から始めた筋トレをコツコツ頑張ります。そして子供達が運んできてくれるニュースを楽しみに過ごして行きたいです。

米川　川手　勇人

早いもので三回目の年男になります。昨年はコロナ禍で行事等も制限され大変な年になりました。しかし、今年は御柱祭やお練りまつり等大きな行事もあります。無事開催されることを願います。又、プライベートでも充実した一年にしたいと思います。一昨年、子供が産まれ家族がさらに増えたので、家族皆の笑顔が絶えない家庭を築けるよう日々精進していきます。

法全寺　川手　大樹

寅年の目標

昨年は大きな目標を達成することができた。

今年は人生の新たなスタートラインにつき、これからの人生を充実した物にするため、今年は本を読むという目標をたてました。

今年で三十六歳になります。礼儀作法の本を読んで礼儀がキッチリできる人間になりたいです。

また自分の教養として国の歴史を勉強したいと思っています。

来年度は二十四歳から携わった消防団を退団するのでかなり時間がとれるので、まずは二冊読みたいです。そして一皮剥けた人間になりたいです。

大郡　牧田真貴子

今年の抱負

二〇二二年に頑張りたい事は、コロナが流行し、家ですごす時間が多くなったので、料理や花を育てるなど、趣味を増やしたいです。おいしい料理や花などで、家族の心や体を健康にしたいです。

今年の願いはコロナが落ち着き、遠方にいる娘や息子の所へ沢山行けたらいいなと思います。早く終息することを願っています。

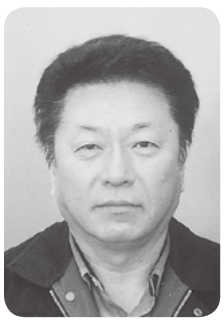
八ノ倉　関澤　和子

一日一日を大切に

時がたつのが、ここ数年本当に早く、特に昨年は日々に追われ、あっという間に過ぎたような気がします。

しかしそれだけに周りの人の温かさや、時間の大切さを感じることができた貴重な年でもありました。

今年は時間を大切にしながら、植物が芽を出し、葉を付け、少しずつ成長していくように、周りの皆さんから栄養をもらい、自分自身の成長につなげていける一年にしたいと思います。



荻坪　林　優次

還暦を迎えて

寅年の年男という事で、依頼をいただきました。

早いもので私も今年で還暦です。まだまだ若いと思っていましたけど、考えてみますと孫二人に恵まれておじいちゃんになっていました。これまでは自分の好きな事を沢山行ってきたような気がします。六十歳になったのをきっかけに少々落ち着いた行動をしていかなければと思います。

地域の皆様に指導いただきながら、新たな気持ちで頑張って行きたいと思いますのでよろしくお願いします。

下村　清水　千春

下村に嫁いで、今年で三十九年になります。早いもので、あっという間に年月が過ぎてしまいました。

仕事をしていても、毎年同じ作業をするのに、すぐ体が疲れたり、足腰が痛くなったりと、体力の衰えを感じる時があります。

自分の体調に合わせて仕事を頑張り、そして、へたくそだけど好きなソフトバレーを楽しみたいと思います。

米川　西尾　仁志

明けましておめでとうございます。

初めての寅年は、小学六年生、背はクラスで後ろから二番目でそれから今の大きさです。二回目の時、諏訪へ就職して御柱を経験しました。三回目は、結婚をしました。四回目には、今の仕事を任され現在に至っています。

節目で大きな人生の転機が訪れていることは、感慨深く感じます。今年は、新たな節目、さらなる成長を遂げる年になるよう、前向きに生きたいと思います。

法全寺　市瀬　久子

五度目の年女

還暦を迎える今年の目標は、後ろむきな考えは止め前むきに生活していくこと。

コロナ禍で今まで普通にやっていたことが実はとても大切であったとわかった。やりたい事、行きたい所、逢いたい人、出会い、チャンスを大切にして行動したい。

八人の孫たちと楽しく、思い出を増していくためにも、健康で頑張ろうと思う。

いい年にする。

毛呂窪　林　栄

これから

この歳になり、地域の役も一通り終わり気楽になりました。今となれば楽しい思い出となっています。

これからは、趣味と健康のために体を動かす仕事を続けたいと思います。

過去二回、病気と怪我で入院したので、今までよりは仕事量を減らして行こうと考えています。

無理をせず、人生を楽しみたいです。

野池　木下　勝訓

自分が還暦とは認めたくられながら還暦を迎える年となりました。

昨日までの自分と変わらぬ心持ちでいたのですが、人生の節目を意識してなにやら気持ちが引き締まる思いです。

いろいろなことに興味を持ったり、若さを保っていかなければと思いますが、先へ先へと思う気持ちから立ち止まったり、一歩下がって回りを見渡せられるような日常がおくれたらと思うようになってきました。

地域の皆さんには今後とも変わらずお付き合いのほど宜しくお願いいたします。無いのが本音ですが、家族をはじめ周りの方々に支え

男			
No.	氏　名	年齢	区
1	篠田　邦好	98	荻　坪
2	小澤　好一	97	下　村
3	清水　親逸	96	下　村
4	藤本　清一	95	米　川
5	篠田　誠信	95	山　中
6	小笠原　進	94	野　池
7	北澤　卓明	94	山　中
8	小嶋　三省	94	法全寺
9	村松　咸生	93	法全寺
10	大澤　朝雄	93	毛呂窪
11	嶋岡　善昭	93	米　川
12	竹下　昌義	93	毛呂窪
13	森山　昭吉	93	法全寺
14	北澤　成美	92	野　池
15	清水　幸平	92	八ノ倉
16	榊山　千冬	91	野　池
17	柏木美喜男	91	下　村
18	川手　源逸	90	毛呂窪
19	熊谷　止男	90	野　池
20	熊谷　郁夫	89	野　池
21	山口　昭平	89	下　村
22	熊谷　一男	89	法全寺
23	山口　一男	89	下　村
24	島岡　一郎	89	田　力
25	石田　勝幸	89	野　池
26	木下　仁市	89	米　川
27	山﨑　義晴	89	法全寺
28	面　郷美	89	野　池
29	島岡　成幸	88	田　力
30	島田　勝義	88	米　川

女			
No.	氏　名	年齢	区
1	北澤みづほ	101	米　川
2	長沼まさゑ	99	大　郡
3	大平　章子	99	野　池
4	藤本　榮子	97	下　村
5	熊谷美佐子	97	法全寺
6	松島さだゑ	96	毛呂窪
7	井澤　とし	96	下　村
8	清水　春子	96	八ノ倉
9	山﨑喜代美	96	法全寺
10	小澤　みす	96	大　郡
11	林　千秋	96	大　郡
12	榊原　キサ	95	下　村
13	長沼ちほゑ	95	大　郡
14	小澤みのり	95	下　村
15	萩元冨貴子	95	田　力
16	熊谷あい子	95	米　川
17	松下ちふみ	95	野　池
18	福澤　ふみ	95	米　川
19	川手ゑつ子	94	米　川
20	林　利惠	94	米　峰
21	篠田千代子	94	荻　坪
22	熊谷とみ子	94	野　池
23	辻元美代子	94	野　池
24	林　多代子	94	荻　坪
25	竹下　和美	94	毛呂窪
26	北澤　フミ	94	野　池
27	篠田キヨコ	93	山　中
28	竹下千富利	93	米　峰
29	北村　とき	93	米　川
30	林　千尋	93	毛呂窪
31	林　カヱ	93	毛呂窪
32	楯　なをゑ	93	大　郡
33	関口はつ子	93	法全寺

女			
No.	氏　名	年齢	区
34	大澤かねこ	93	毛呂窪
35	山口　満子	93	下　村
36	伊藤　成子	93	毛呂窪
37	藤本千代子	92	米　川
38	北澤もとゑ	92	米　川
39	中山　彌生	92	山　中
40	清水　正子	92	下　村
41	市瀬美和子	92	法全寺
42	楯　ともゑ	92	大　郡
43	大澤　君惠	92	毛呂窪
44	林　久美	92	大　郡
45	熊谷　富子	92	野　池
46	北澤　保江	91	野　池
47	竹下　歌子	91	下　村
48	清水　幸	91	下　村
49	清水　みね	91	八ノ倉
50	小嶋美代子	91	米　川
51	竹下　朝江	91	米　峰
52	榊山冨貴惠	91	野　池
53	清水　知巻	91	八ノ倉
54	村松多賀子	91	法全寺
55	林　千穂	90	八ノ倉
56	太田　小春	90	米　峰
57	北澤　美春	90	野　池
58	小嶋まさ子	90	法全寺
59	藤本　幸千	90	下　村
60	北澤きよ子	90	野　池
61	林　チハル	90	荻　坪
62	林　やよい	90	毛呂窪
63	神谷　和江	90	米　川
64	塩沢　瑞子	90	法全寺
65	山口ナツ子	90	下　村
66	長沼ヤエ子	90	大　郡

女			
No.	氏　名	年齢	区
67	北澤　静惠	89	野　池
68	北澤　邦子	89	山　中
69	北澤多勢子	89	野　池
70	熊谷　里美	89	野　池
71	榊山八重子	89	野　池
72	三石　幸子	89	米　川
73	熊谷　正子	89	法全寺
74	熊岡千代子	89	田　力
75	熊谷　靖子	89	法全寺
76	大平　千里	89	大　郡
77	川手ふみゑ	89	毛呂窪
78	篠田　綾子	89	山　中
79	三浦せつ子	89	米　峰
80	林　茂子	88	荻　坪
81	柏木とめよ	88	下　村
82	林　なゑ	88	毛呂窪
83	清水つや子	88	下　村
84	森山　都子	88	法全寺
85	清水　八重	88	下　村
86	岡本　明子	88	野　池
87	小澤美智子	88	大　郡
88	関口志げ子	88	法全寺
89	林　ふさ子	88	野　池
90	篠田　満枝	88	山　中
91	市瀬　邦子	88	法全寺
92	林　きよゑ	88	八ノ倉
93	熊岡トクヱ	88	米　川
94	清水きくゑ	88	下　村

長寿番付は住民登録を基に作成し、令和３年12月末に88歳以上で、ご了承いただけた方を掲載しております。十分注意しておりますが、誤り等ございましたらご容赦ください。

千代地区文化祭

十一月十四日（日）に千栄小学校で千代地区文化祭が開催された。

新型コロナウイルス感染症の対策のため、感染警戒レベル四以上の場合は中止とし、当日の来場者には受付で氏名・連絡先の記入と検温、マスク着用をお願いした。飲食はテイクアウトのみとなり、米川会の豚汁や広報委員会のコーヒー販売は見合わせた。

屋外では屋台コーナーと里山ベーすや千代小五年生の千代ネギ販売等に行列が出来たが、お互いに距離を取り静かに並んでいた。

体育館では保育園児と小学生や団体の作品が展示され、各委員会の催しが行われた。特に創作教室は親子連れに人気で、様々なおもちゃ作りを楽しみ、早速外で遊ぶ姿が見られた。

今後の行事開催では多くの規制に縛られず楽しめるようにと願うばかりだ。

千代文化祭会場入口にて、赤い羽根共同募金の街頭募金を実施いたしましたところ、17,760円の募金が集まりました。

募金は、「赤い羽根共同募金」と「日本赤十字海外たすけあい募金」へ送らせていただきました。ご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

新春書き初め教室

一月三日(月)に、千代公民館の主催による「新春書き初め教室」が開催されました。昨年は新型コロナウイルスのため、やむを得ず中止となりましたが、今回は千代地区のほか上久堅地区から、小中学生を中心に二十一名が参加しました。

講師は千代在住の林凌永（りょうと）さんが務め、一人ずつやさしく、丁寧に指導、参加者も各々のお題に対して、真剣に何枚も練習しながら、また友だち同志和気あいあいと楽しんで作品を仕上げることができました。

千代地区健康福祉講演会

身体の健康は足元から

講師は、フルマラソンを走り、一日中立ちっぱなしの講演会でも疲れを知らない上郷在住の牧内隆雄先生。講演会の前に各自の足の裏をコピーし靴の中の指の状態や、外反母趾かどうか等々、足の癖を判定していただきました。靴を履く時の方法や足のケア等良いアドバイスをお聞きしたのでご紹介したいと思います。

①靴は、できれば少しお金がかかっても、良い紐の靴を選び、履く時には始めかかとをトントンして爪先に空間を作って指を自由に動くようにし、爪先に近い紐はゆるめに、足首のところは固定するようにしっかりと縛る。（マジックテープ靴はきつめに留める）これで軽快な足運びができ、姿勢もグッと良くなります。

②五本指靴下（地面や床をしっかりキャッチ、足先が蒸れずしもやけ防止にもなる）を履き、家の中では、スリッパでなくビーチサンダルや草履を履くと階段も滑ることがない。

③一日の終わり就寝前や入浴の時、感謝の気持ちを持って足の指、足裏アーチ等の手入れをしましょう。

以上とても有意義な講演会でした。

ふるさと講演会

十一月二十八日（日）、登山家の大蔵喜福（よしとみ）さんを講師にふるさと講演会が行われた。「置いてくるのは足跡だけ」というエコ登山についてお話を聞いた。

増加する登山客による自然破壊が深刻となり広まったエコ登山。環境に負荷をかけぬよう登山者は排泄物を含む全てのゴミを持ち帰る。大蔵さんは、この南アルプス南部山域をエコ登山エリアとして根付かせたいと言う。手つかずの自然が残る地域だからこそ後世につなげる大きな意義があり、行く行くは環境保全先進地を目指す。国のエコツーリズム推進法認定に向けて、既に様々な取り組みを始めている。

一方で百名山という観光資源としての側面を大いに活用すべきとも。地域のふだんの暮らしと登山者を結びつければ経済が生まれると。今ある物を守ることで人を呼ぶ、持続可能な地域活性化のヒントも提示してくださった。

（お詫び）
館報第三二〇号
発行遅れについて

新型コロナウイルス感染症の影響による公民館休館に伴い、一月三十一日に予定しておりました館報千代の発行が遅れました。謹んでお詫びいたします。

千代高齢者クラブ連絡協議会 マレット大会開催

千代高齢者クラブ（会長西尾喜好）は、十月七日(木)、千代マレットゴルフ場に於いて、大会を開催しました。

今年は天候もよく、当日は暖かな日差しのもと、二十二名の会員が参加し、親睦と交流を深めました。プレー中いろいろの話をし、本当に楽しい半日でありました。

成績は次のとおり

優　勝　藤本今朝雄（下村）
準優勝　山口　信幸（下村）
三　位　小嶋　眞（米川）
④大渕克吉（米川）⑤林侯次（下村）⑥藤本泰則（下村）⑦大渕ゑみ子（米川）⑧木下一子（米川）⑨西尾喜好（米川）⑩川手康聿（米川）⑪藤本照之（下村）

ご参加いただいた皆さんありがとうございました。

令和４年　どんど焼き

米川

法全寺

大郡

毛呂窪

告知板

○二月二十六日（土）
よこね田んぼ土手焼き作業

○四月三日（日）
御柱祭　小場出し

○四月十日（日）
御柱式年大祭

※予定は二月十五日時点の内容です。変更となる場合があります。

戸籍の窓

○お誕生

榊山　莉暉（りき）くん
雄・亜希　長男
（野池）

○かなしみ

山口とよ子　九十一才　信幸　母（下村）
林　君子　一〇三才　敏治　母（荻坪）
森脇　泰美　九十一才　秀男　母（下村）
宮下　初美　九十九才　賢一　母（野池）
林　直　八十六才　初子　夫（野池）
伊藤　明子　六十九才　秋男　妻（米川）